

令和 2 年度輸出環境整備緊急対策委託事業
(地理的表示産品海外模倣品発見・排除対策)

報告書

2022 年 3 月

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所

目次

1	調査の概要.....	1
1.1	調査の目的	1
1.2	調査の方法	1
1.3	調査の結果	6
2	今後への示唆	11

1 調査の概要

1.1 調査の目的

地理的表示（GI）保護制度は、品質、社会的評価等が産地と結び付きを持つ農林水産物・食品等を、その名称や品質基準等とともに登録する制度であり、これまでに 115 産品が登録されたところである（令和 4 年 3 月 2 日現在）。これらの GI 産品については、日 EU・EPA や日英 EPA など国際約束を通じた GI の相互保護の拡大を進めているところであるが、海外で我が国 GI 産品の模倣品が発見されており、それらの侵害情報を迅速かつ的確に入手し、迅速な指導・是正等の措置を講ずることにより模倣品を排除し、相手国での我が国 GI 保護の適切な執行を求める必要がある。このため、本事業においては、海外で我が国 GI の模倣品が報告されている 4 か国を対象に、小売店、外食店等における販売状況の調査を行うことにより、我が国 GI 産品の海外での GI の確実な保護を進めるとともに GI のメリットを生かした輸出力の強化を図ることを目的とする。

1.2 調査の方法

(1) 調査対象

調査対象国は、フランス（パリ）、イタリア（ローマ、ミラノ）、スペイン（マドリッド、バルセロナ）、英国（ロンドン）の 4 か国 6 都市である。（）内の都市では店舗のウェブサイト調査及び現地調査を実施した。ただし上記の都市以外でもウェブ調査中に確認できた疑義の情報は報告書に掲載した。

調査対象品目は下記の 72 品目（英国は 47 品目）である。

図表 1-1 調査対象品目の GI 産品一覧

	登録 GI 名称		登録 GI 名称
1	あおりカシス	8	鳥取砂丘らっきょう/ふくべ砂丘らっきょう
2	但馬牛 / 但馬ビーフ	9	三輪素麺
3	神戸ビーフ / 神戸肉 / 神戸牛/ KOBE BEEF	10	市田柿/ ICHIDA GAKI
4	夕張メロン / YUBARI MELON	11	加賀丸いも/ KAGAMARUIMO
5	八女伝統本玉露 / Traditional Authentic YAME GYOKURO	12	三島馬鈴薯/ MISHIMA BAREISHO
6	鹿児島島の壺造り黒酢	13	下関ふく/ SHIMONOSEKI FUKU
7	くまもと県産い草/ KUMAMOTO-IGUSA/ KUMAMOTO-RUSH	14	能登志賀ころ柿 / NOTO-SHIKA KOROGAKI

	登録 GI 名称		登録 GI 名称
15	十勝川西長いも/ TOKACHI KAWANISHI NAGAIMO	32	木頭ゆず
16	十三湖産大和じしみ/ JUSANKOSAN YAMATO SHIJIMI	33	上庄さといも
17	連島ごぼう/ TURAJIMA GOBOU	34	琉球もろみ酢
18	特産松阪牛/ TOKUSAN MATSUSAKA USHI	35	若狭小浜小鯛ささ漬
19	米沢牛/ YONEZAWAGYU	36	桜島小みかん
20	前沢牛/ MAESAWA BEEF	37	岩手野田村荒海ホタテ
21	くろさき茶豆	38	奥飛騨山之村寒干大根
22	東根さくらんぼ/Higashine Cherry	39	八丁味噌
23	みやぎサーモン/ MIYAGI SALMON	40	堂上蜂屋柿
24	大館とんぶり	41	小川原湖産大和じしみ/ Lake Ogawara Brachish water clam
25	大分かぼす	42	入善ジャンボ西瓜/ NYUZEN JUMBO WATERMELON
26	すんき	43	香川小原紅早生みかん
27	田子の浦しらす	44	宮崎牛/ Miyazaki Wagyu/ Miyazaki Beef
28	万願寺甘とう	45	近江牛/ OMI BEEF
29	飯沼栗	46	辺塚だいたい
30	紀州金山寺味噌	47	鹿児島黒牛/ KAGOSHIMA WAGYU
31	美東ごぼう		

(※以下は英国では対象外)

	登録 GI 名称		登録 GI 名称
48	水戸の柔甘ねぎ	62	つるたスチューベン/ Tsuruta Steuben
49	松館しぼり大根	63	小笹うい/ Ozasa Urui
50	対州そば	64	東京しゃも/ Tokyo Shamo
51	山形セルリー/ Yamagata Celery	65	佐用もち大豆/ Sayo Mochidaizu
52	南郷トマト	66	いぶりがっこ/ Iburigakko
53	ヤマダイかんしょ/  かんしょ	67	大栄西瓜/ Daiei Suika
54	岩出山凍り豆腐/ 岩出山名産凍り豆腐	68	津南の雪下になじん/ Tsunan no Yukishita Ninjin
55	くまもとあか牛	69	善通寺産四角スイカ/ Zentsujisan Shikakusuika
56	二子さといも/ 二子いものこ	70	比婆牛/ Hiba Gyu
57	越前がに/ 越前かに	71	伊吹そば/ Ibuki Soba/伊吹在来そば/ Ibuki Zairaisoba
58	大山ブロッコリー/ Daisen Broccoli	72	東出雲の  ほし柿/ Higashiizumo no Maruhata Hoshigaki/ Higashiizumo no Maruhata Hoshikaki
59	奥久慈しゃも/ Okukuji Shamo Chicken		
60	こおげ花御所柿/ Koge Hanagoshogaki		

(2) 調査方法

①ウェブ調査及び②現地調査により、GI の模倣品調査を実施した。①ウェブ調査では、i)インターネットにおける 日本の GI 名称の情報の多寡、及び ii)小売店・外食店舗のウェブサイト等における疑義品の販売状況を調査した。②現地調査では、各都市の小売店 20 店舗を訪問して GI の模倣品や消費者が日本産と誤解するような非日本産品の販売状況を調査した。

① ウェブ調査

i) 情報の多寡

GI 名称を各国語に翻訳してインターネットで検索し、情報の多寡を調査した。検索手法は各国横断で統一した。各国の Google alert サイトにアクセスし、以下のとおり条件指定して実施。

ソース	: ウェブ
言語	: 各国の言語 (フランス語/イタリア語/スペイン語/英語)
地域	: 各国 (フランス/イタリア/スペイン/英国)
件数	: 上位の結果のみ
検索ワード	: (翻訳した GI 名称) を""で括り検索

ii) 小売店・外食店舗調査

各国の小売・外食店舗のウェブサイトやソーシャルメディアを閲覧し疑義品の販売を調査した。日本食材を販売提供する小売店及び外食店のリスト (名称、住所、URL 等) を作成し、1 回の調査につき国ごとに小売店・外食店各 25 軒程度、合計 50 軒程度を調査対象とし、日本の GI の模倣品や消費者が日本産と誤解するような非日本産品が販売されていないか監視した。店舗ウェブサイトの調査は、調査期間中に 3 回実施した。

② 現地調査

上記のウェブ調査の結果を踏まえ、合同会社 PONTI に委託し、現地調査員を派遣して、6 都市において店舗を訪問して疑義品の販売を監視した。調査対象はウェブ調査で疑義品を確認した店舗を中心に各都市 20 軒程度、日本食材を扱う多様な業態を調査した。選択基準は、次のとおりである。

- i) GI 疑義品の確認された店
- ii) 日本産と誤解されうる産品のある店
- iii) 本物の GI 品のある店
- iv) GI や疑義品はないが、日本食材を扱う老舗や大手、有名店等

なお、ウェブサイトを持っていない小売店も相当数あると想定されることから、ウェブ調査で抽出されなかった店舗も、現地調査員が任意に選択して調査対象とした (上記 ii ~ iv に差替え)。

また、本調査をきっかけとする新型コロナウイルスへの感染リスクを避けるため、飲食を伴う外食店を対象外とし、小売店のみを調査対象とした。

(3) 疑義品の判断

食材の産地や成分に疑義のあるもの、「〇〇風」等の不適切な表記のほか、神戸牛の場合は神戸ビーフ・神戸肉流通推進協議会の指定登録を受けていない店で販売されていた例を疑義として報告した。詳細は下記の通りである。

① 牛肉

ほとんどが神戸牛以外の牛肉を神戸牛と誤認させるような方法で販売している例である。具体的には、以下のような場合を疑義とした。

- ・ 牛肉に神戸「風」と表記する例
- ・ 他国産の例（米国産神戸牛、豪州産神戸牛等）
- ・ 神戸ビーフ・神戸肉流通推進協議会は 神戸牛の取り扱いを指定登録店に限定しているため、取り扱い店舗が指定登録店リスト¹に掲載されていない場合は疑義とした。なお、同協議会の指定登録制度は国内外を問わず同一の基準で運用されており、指定登録店でない店が神戸牛を販売提供するのは非正規流通である旨、回答を得た。

② 八丁味噌

後述するように、八丁味噌は調査対象国において原材料に大豆のみを用いる味噌の一般名称と認識されている事例が多数あったため、以下のような場合を疑義とした。

- ・ 産地が愛知県と特定できない例
- ・ 大豆以外の成分（大麦等）が含まれる例

③ GI 以外

GI 以外の多様な食品については、欧州やアジアのメーカーが日本食材を販売しており判断が難しいが、日本の地名や商品名を冠したり、日本風にパッケージされた海外産品を疑義とした。

(4) 調査実施時期

各調査は以下の時期に実施した。

- ・ 第1回ウェブ調査：2021年7月：約3週間
- ・ 第2回ウェブ調査：2021年9月：約3週間
- ・ 第3回ウェブ調査：2021年11月：約3週間
- ・ 現地調査：2021年12月末～2022年1月：約4週間
- ・ 第4回ウェブ調査（第1～3回調査のレビュー・更新）：2022年2月

¹ <http://www.kobeniku.jp/shop/>

1.3 調査の結果

(1) ウェブ調査

① インターネット上の情報の多寡

インターネットで調査対象の日本の GI 名称を翻訳して検索したところ、牛肉を中心に夕張メロン、市田柿、八丁味噌、木頭ゆず、桜島小みかんなどの情報が確認できた。インターネット上では牛肉に関する解説記事のほか、高価な農産物として夕張メロンの紹介記事も多い。八丁味噌は GI 品としてではなく大豆味噌の同意語として紹介されている。

図表 1-2 情報の多寡調査結果

凡例：◎：インターネット情報あり(10 件以上) ○：インターネット情報あり(10 件未満)

空欄：インターネット情報なし 網掛け：販売を確認したもの

	登録 GI 名称	フランス	イタリア	スペイン	英国
1	あおりカシス				
2	但馬牛 / 但馬ビーフ	○	◎	◎	◎
3	神戸ビーフ / 神戸肉 / 神戸牛 / KOBE BEEF	◎	◎	◎	◎
4	夕張メロン / YUBARI MELON	○	◎	◎	○
5	八女伝統本玉露 / Traditional Authentic YAME GYOKURO		○ (八女玉露として)	○ (八女玉露として)	○ (八女玉露として)
6	鹿児島島の壺造り黒酢				○
7	くまもと県産い草 / KUMAMOTO-IGUSA / KUMAMOTO-RUSH				
8	鳥取砂丘らっきょう / ふくべ砂丘らっきょう				
9	三輪素麺	○		○	
10	市田柿 / ICHIDA GAKI	○		○	○
11	加賀丸いも / KAGAMARUIMO				
12	三島馬鈴薯 / MISHIMA BAREISHO				
13	下関ふく / SHIMONOSEKI FUKU				
14	能登志賀ころ柿 / NOTO-SHIKA KOROGAKI				
15	十勝川西長いも / TOKACHI KAWANISHI NAGAIMO				
16	十三湖産大和じみ / JUSANKOSAN YAMATO SHIJIMI				

	登録 GI 名称	フランス	イタリア	スペイン	英国
17	連島ごぼう/ TURAJIMA GOBOU				
18	特産松阪牛/ TOKUSAN MATSUSAKA USHI	○ (松阪牛として)	◎ (松阪牛として)	◎ (松阪牛として)	◎ (松阪牛として)
19	米沢牛/ YONEZAWAGYU		○	◎	○
20	前沢牛/ MAESAWA BEEF		○	○	○
21	くろさき茶豆				
22	東根さくらんぼ/ Higashine Cherry				
23	みやぎサーモン/ MIYAGI SALMON				
24	大館とんぶり				
25	大分かぼす				
26	すんき				
27	田子の浦しらす				
28	万願寺甘とう				
29	飯沼栗				
30	紀州金山寺味噌				
31	美東ごぼう				
32	木頭ゆず	○	○	○	
33	上庄さといも				
34	琉球もろみ酢				
35	若狭小浜小鯛ささ漬				
36	桜島小みかん	○	○		○
37	岩手野田村荒海ホタテ				
38	奥飛騨山之村寒干大根				
39	八丁味噌	○	◎(注)	◎(注)	◎(注)
40	堂上蜂屋柿				
41	小川原湖産大和じしみ/ Lake Ogawara Brachish water clam				
42	入善ジャンボ西瓜/ NYUZEN JUMBO WATERMELON				
43	香川小原紅早生みかん				
44	宮崎牛/ Miyazaki Wagyu/ Miyazaki Beef	○	○	◎	◎
45	近江牛/ OMI BEEF	○		◎	◎
46	辺塚だいたい				○
47	鹿児島黒牛/ KAGOSHIMA WAGYU	○	◎	◎	◎
48	水戸の柔甘ねぎ				
49	松館しぼり大根				

	登録 GI 名称	フランス	イタリア	スペイン	英国
50	対州そば				
51	山形セルリー/ Yamagata Celery				
52	南郷トマト				
53	ヤマダイかんしょ/ 犬 かんしょ				
54	岩出山凍り豆腐/ 岩出山名 産凍り豆腐				
55	くまもとあか牛	○	○	○	
56	二子さといも/ 二子いものこ				
57	越前がに/ 越前かに				
58	大山ブロッコリー/ Daisen Broccoli				
59	奥久慈しゃも/ Okukuji Shamo Chicken				
60	こおげ花御所柿/ Koge Hanagoshogaki				
61	菊池水田ごぼう/ Kikuchi Suiden Gobo				
62	つるたスチューベン/ Tsuruta Steuben				
63	小笹うりい/ Ozasa Urui				
64	東京しゃも/ Tokyo Shamo				
65	佐用もち大豆/ Sayo Mochidaizu				
66	いぶりがっこ/ Iburigakko	○			
67	大栄西瓜/ Daiei Suika				
68	津南の雪下にんじん/ Tsunan no Yukishita Ninjin				
69	善通寺産四角スイカ/ Zentsujisan hikakusuika				
70	比婆牛/ Hiba Gyu				
71	伊吹そば/ Ibuki Soba/伊吹 在来そば/ Ibuki Zairaisoba				
72	東出雲の(畑)ほし柿/ Higashiizumo no Maruhata Hoshigaki/ Higashiizumo no Maruhata Hoshikaki				

(注) 八丁味噌は、GI 産品としてではなく大豆味噌の同意語として紹介されている

② 小売・外食店舗ウェブサイト

各国の消費者市場における日本食の状況を俯瞰すると、フランス（パリ）では高級食材から家庭的な食材まで多様な日本食材が小売店やレストランで提供されている。イタリア、スペインで

はアジア系食品店は多いが、日本食材の専門店は限定的である。英国（ロンドン）では日本食レストランが多い。

GI の 疑義品は神戸牛、鹿児島黒牛、宮崎牛及び八丁味噌で確認した。最も多いのは神戸牛であり、鹿児島黒牛と宮崎牛は神戸牛として表示されている例を確認した。八丁味噌は欧州各国のさまざまなメーカーが八丁味噌を販売していることを確認した。

そのほか日本の地名を冠した産品を多数確認した。

図表 1-3 店舗ウェブ調査結果

項目		フランス	イタリア	スペイン	英国
GI の疑義品を確認した店舗数		9 軒	26 軒	19 軒	7 軒
神戸牛	合計	7 軒	24 軒	10 軒	7 軒
	非指定登録店	6 軒	24 軒	10 軒	7 軒
	「神戸風」の表示	{3}	{12}	{13}	{3}
	産地の疑義 (外国産・産地不明)	{16}	{24}	{17}	{5}
	産地の疑義 (日本産)	{3} 鹿児島 黒牛を含む	{2} 鹿児島 黒牛を含む	{2} 鹿児島 黒牛を含む	{3} 鹿児島 黒牛、宮崎牛 を含む
鹿児島黒牛	神戸牛として表示	{1}	{1}	{1}	{1}
宮崎牛	神戸牛として表示	—	—	—	{1}
八丁味噌	合計	2 軒	2 軒	9 軒	—
	産地/成分の疑義	{2}	{4}	{9}	—
GI 以外の疑義品を確認した店舗					
例：		・イタリア産米 ・台湾餅菓子 ・不審な日本産ウイスキー ・韓国産海苔	・台湾産札幌みそ ・台湾産信州みそ ・中国産北海道うどん ・台湾産もち菓子 ・不審な日本酒、日本産ウイスキー	・不審な日本産ウイスキー	・ポケモンのラムネ ・不審な日本産ウイスキー

※注：{ } は疑義の点数を示す。1 店舗で複数の疑義を確認する場合があります。疑義の合計は店舗数合計と必ずしも一致しない。鹿児島黒牛、宮崎牛は神戸牛として表示・説明された例であり、神戸牛の疑義合計に含まれる。

(2) 現地調査

GI の 疑義品は神戸牛及び八丁味噌で確認した。そのほか日本の地名を冠した非日本産品を多数確認した。総じて GI（正規）品の流通はパリで多い一方、イタリアやスペインでは確認されず、疑義品が多い印象である。

図表 1-4 現地調査結果

項目		フランス	イタリア	
都市		パリ	ローマ	ミラノ
GI の疑義品を確認した店舗数		0 軒	2 軒	1 軒
神戸牛	合計	—	1 軒	1 軒
	非指定登録店	—	1 軒	1 軒
	「神戸風」牛肉の表示	—	—	—
	産地の疑義	—	{1}	{1} 鹿児島黒牛を含む
鹿児島黒牛	神戸牛として販売	—	—	{1}
八丁味噌	合計	—	1 軒	—
	産地/成分の疑義	—	{1}	—
参考（GI 以外の疑義品）				
例：		・韓国産さぬきうどん ・中国メーカーの「日本の豆腐」（仏産） ・中国メーカーの「日本の抹茶」（中国産） ・台湾産日式もち ・中国産和風もち	・伊メーカーの三河みりん(日本産) ・台湾産信州味噌 ・中国産北海道うどん 他	・豪州産飛騨牛 ・台湾産札幌/信州味噌 ・中国産北海道うどん ・台湾産宇治抹茶 ・中国産長崎カステラ ・ベトナム産海のどうぶつビスケット 他

項目		スペイン		英国
都市		マドリード	バルセロナ	ロンドン
GI の疑義品を確認した店舗数		0 軒	4 軒	1 軒
神戸牛	合計	—	1 軒	—
	非指定登録店	—	1 軒	—
	「神戸風」牛肉の表示	—	—	—
	産地の疑義	—	—	—
鹿児島黒牛	神戸牛として販売	—	—	—
八丁味噌	合計	—	3 軒	1 軒
	産地/成分の疑義	—	{3}	{1}
参考（GI 以外の疑義品）				
例：		・中国産東京沢庵 ・中国産北海道うどん ・中国産北海道おいしいプリン ・台湾産信州味噌 ・中国産築地の大たこ焼き	・中国産北海道うどん ・台湾産信州味噌	・英国産玉子とうふ ・台湾産和風もち ・韓国産讃岐生うどん ・中国産抹茶

※注：牛肉については訪問した店舗に在庫がない場合が複数あった。{ } は疑義の点数を示す。1 店舗で複数の疑義を確認する場合があります、疑義の合計は店舗数合計と必ずしも一致しない。鹿児島黒牛、宮崎牛は神戸牛として表示・説明された例であり、神戸牛の疑義合計に含まれる。

2 今後への示唆

(1) 疑義品の流通とその原因

今回の結果はあくまで今回の調査の範囲に限ったことであるが、GI 疑義品の頻度は、4、5 軒に 1 軒（イタリア、スペイン）から 10 軒に 1 軒未満（フランス、英国）と国により異なり、品目は神戸牛、鹿児島黒牛、宮崎牛、八丁味噌に限定される。模倣される食材は市場において高く評価されている品であり、消費者に訴求できるため模倣され、他の産品でも同様のことは起こりうる。また、小売店・外食店は GI に対する知識がないため不適切な GI 名称の表示を行っている。

神戸牛については、日本の高品質な牛肉の代名詞として用いられる例も見られる。八丁味噌については、大豆を原料とする味噌としてウェブサイトで紹介されている例も見られる。GI 疑義品が幅広く存在し、このままでは一般名称化（総称）してしまう懸念がある。

(2) 疑義品対策

- 予防的措置

神戸牛が日本産和牛の総称のように表示されている例や、GI である鹿児島黒牛が神戸牛として販売されている例を複数確認しており、日本の GI 品のプロモーションが必要である。

八丁味噌も同様に、GI であることのプロモーションが必要である。

- 事後的措置

大手 e コマースのプラットフォーム上で GI 疑義品が販売されている例を複数確認しており、知的財産の権利者又はその代理人が侵害を申告することでプラットフォームからの削除が可能である。

- 啓発

各店舗への個別のコンプライアンス指導（現地法律事務所を介した警告通知等）より啓発キャンペーンの方が効率的と想定する。今後現地で日本食のキャンペーンを実施する際に、GI についての情報を現地ジャーナリストに提供し正しい情報を発信してもらうのが有効である。